

# かつしか 区議会だより

主な内容 2・3面…一般質問 4・5面…各会派の年頭挨拶 6・7面…区議会のしくみほか 8面…可決された議案ほか

11月	29日	本会議（一般質問等）
	30日	本会議（一般質問・議案の付託・議決等） 常任委員会 議会運営委員会
12月	1～6日	常任委員会
	8～10日	特別委員会
	14日	議会運営委員会
	15日	本会議（議案の議決等）

NO.205 平成23年（2011年） 1月25日発行 葛飾区議会 〒124-8555 葛飾区立石5-13-1 ☎ 3695-1111 FAX 5698-1543



朝陽と議会棟と「躍進（作・晝間弘）」

## 脳脊髄液減少症の診断・治療 の確立を求める意見書を可決

今回の定例会では、9名の議員から区政一般質問が行われました。  
また、平成22年度一般会計補正予算（第2号）をはじめとする区長提出議案など22件、

脳脊髄液減少症の診断・治療の確立を求める意見書（下欄参照）などの議員提出議案14件が可決されました。  
このほか、請願1件が採択されました。

## 可決された意見書（要旨）

今回の定例会では次の意見書14件を可決し、関係機関に送付しました。（件名の下の方は意見の分かれた意見書です。各会派の賛否は8面に掲載）

### 脳脊髄液減少症の診断・治療の確立を求める意見書

国会及び政府に対し、次の事項を強く求める。①本年度中に脳脊髄液減少症の診断基準を定めること②ブラッドパッチ療法を脳脊髄液減少症の治療法として確立し、早期に保険適用とすること③ブラッドパッチ療法等の脳脊髄液減少症の治療を、災害共済給付制度、労働者災害補償保険、自動車損害賠償責任保険の対象に、速やかに加えること

### 地方経済の活性化策を求める意見書

政府に対し、次の事項を強く求める。①地域活性化交付金の拡充を含め、自治体に対する予算を大幅に拡充すること②ふるさと雇用再生特別基金事業、緊急雇用創出事業、重点分野雇用創出事業の要件緩和など拡充策を講じること③老朽施設改修工事費の国庫負担対象の拡充など、財政的支援を含めた対策を図ること

### 切れ目ない中小企業支援及び金融支援策を求める意見書

政府に対し、次の事項を強く求める。①中小企業金融円滑化法と緊急保証制度を再延長し、保証枠を拡大すること②官民ファンドを有効に活用し、リスクマネーの提供を積極的に行うこと③平成23年度税制改正における財源確保は、中小企業に配慮した検討を行い、租税特別措置の見直しによって増税となる場合は、負担緩和策を講じること

### ヒトT細胞白血病ウイルス型（HTLV-1）総合対策を求める意見書

政府に対し、次の事項を強く求める。①医療関係者や地域保健担当者を対象にした研修会の早急実施②検査体制、保健指導・カウンセリング体制の整備③感染者及び発症者の相談支援体制の充実④感染者及び発症者のための診療拠点病院の整備⑤発症予防や治療法に関する研究開発を大幅に推進⑥国民に対する正しい知識の普及と理解の促進⑦発症者への支援、福祉対策の推進

### 子ども手当財源の地方負担に反対する意見書

国会及び政府に対し、次の事項を強く求める。①財源は、全額国費とし、地方負担を求めないこと②制度設計については、地方自治体と緊密な協議を行い、地方自治体の意見を反映したものとする③支給事務を行う地方自治体に過度の事務負担がかからないよう、制度を変更する場合は十分な周知・準備期間を設けること④支給事務に係る事務費や人件費などについても、全額国庫負担とすること

### ロシア大統領の北方領土問題に対し毅然とした外交姿勢を求める意見書

政府に対し、今般のメドベージェフ大統領の北方領土訪問に厳重に抗議するとともに、毅然たる外交姿勢でロシアに対して臨むよう強く求めるとともに、北方領土問題を早期解決に導くため、早急に外交戦略を立て直しを図るよう強く求める。

### 朝鮮高級学校を高校無償化の対象としないことに関する意見書

政府に対し、朝鮮高級学校を高校授業料無償化の対象としないことを現時点においては求める。  
尖閣諸島付近における中国漁船等に対し厳正に対処することを求める意見書

### 政府に対し、日中間に領土問題はないとの原則を堅持し、今後、国内法に照らして厳正に対処されることを強く求める。

### 衆議院選挙における小選挙区制度の見直しを求める意見書

国会及び政府に対し、活発な政策論争を促し、政治の多様性を確保するために、衆議院選挙における中選挙区制度の復活を実現し、より多様な政策論議を行なうことで、わが国の政治を大胆に活性化させることを強く求める。  
社会保障制度を見直し高齢者の負担を軽減することを求める意見書

### 国会及び政府に対し、幅広い世代の公平な負担を求めるために、あらゆる行政改革を通じて無駄や非効率を廃した上で、中長期的には税制改正による財源の手当てを行うことを検討するよう強く求める。

### 北朝鮮の韓国に対する砲撃に抗議し毅然たる対応を求める意見書

政府に対し、引き続き、北朝鮮の核と武力をめぐる一連の動きについて、最大限の警戒を継続し、毅然たる対応をしていくことを強く求める。

### TPP（環太平洋連携協定）交渉参加に関する意見書

政府に対し、現時点ではTPP加盟は取り止め、農業や雇用、くらし、地域経済を守るルールをつくることを強く求める。

### 幼保一体化を性急に実施しないことを求める意見書

政府に対し、幼保一体化を含む制度改革について、性急に実施することのないよう強く求める。

### ポリオ予防接種の不活化ワクチンを承認することを求める意見書

政府に対し、すべてのポリオ予防接種を早期に不活化ワクチンへと変更するため、不活化ワクチンの承認を行うよう強く求める。

政治家の寄附は、禁止されています。また、年賀状等時候の挨拶状（答礼のための自筆のものを除く）を出すことも禁止されています。

議員等政治家が、お祭り、親睦旅行会、会合などの行事に寄附や差し入れ等をしたり、お祝い金（出産・新築等）、贈り物（お中元・お歳暮等）をすることは、公職選挙法により罰則をもって禁止されており、要求した人も罰せられます。







# 今年も頑張ります

## 葛飾区議会公明党

区民の皆様、新年明けましておめでとうございます。平成23年の輝かしい新春を、お健やかに迎えたいと、心からお慶び申し上げます。

わが国の景気は、緩やかに回復しつつあるものの、いまだ足踏み状態であり、改善のききを見出すことができない状況にあります。

本区においても、歳入の中心となる特別交付金に大きな影響があることが懸念されます。このような状況下にあっても、葛飾区議会公明党は生活者の目線から、さまざまな政策を実現してまいります。



荒井 彰一  
堀切1-42-18-601



上原 ゆみえ  
立石5-9-20



牛山 正  
お花茶屋2-3-9

昨年10月には区内中小企業への支援策として経営の資金繰りの緩和と雇用の拡大を目指し、「債務一本化融資制度」、「正規雇用促進特別奨励金」事業などを創設。本年1月4日より福祉（高齢・障害・介護）総合窓口を開設。昨年10月より住民基本台帳カードの無料交付、本年2月からは住民票等の交付がコンビニエンスストアで開始されます。今後さらに、時代の要請に合わせた窓口ワンストップサービスや電子申請サービスを推進します。

また、子宮頸がん予防ワクチン接種費用助成事業の実施や「うつ」対策事業の充実、3大がん（肺・胃・大腸）の節制検診無料化を進めてまいります。「子育て・教育」では保育待機児童



上村 やす子  
堀切5-10-4



くぼ 洋子  
西新小岩4-21-21-306



黒柳 じょうじ  
新宿1-21-11

ゼロの推進、3人乗り自転車への助成制度の実施、学校ICT化など学力向上に向けた取り組みを推進します。

また東京理科大学誘致周辺を善美に推進。金町駅、新小岩駅周辺の開発や京成線高架化に伴う駅周辺の整備、コミュニティバス路線の拡充などを進めます。

そして、時代の変化に対応した雇用の更なる推進など、住んでよかったといえる葛飾を目指し、本年も全力投球で頑張ります。皆様のご支援を心よりお願い申し上げます。



小山 たつや  
金町3-2-2-407



斉藤 初夫  
青戸4-1-19-1401



出口 よしゆき  
南水元4-24-4



丸山 銀一  
奥戸3-27-24



向江 すみえ  
細田4-12-10

## 日本共産党葛飾区議会議員団

今年が、みなさまにとりまして良い一年でありますようお祈りいたします。

昨年は区民のみなさまと力を合わせヒワクチンや肺炎球菌の予防注射の助成、保育園・児童保育クラブ増設、親子3人乗り自転車レンタル制度の創設、中小企業融資の拡充など区民要求実現に取り組みを進めました。

自治体の最大の仕事は、住民福祉の向上です。ところが葛飾区の1人当たりの老人福祉費は23区で最下位になっています。紙おむつ支給が非課税世帯のみで要介護4以上と厳しく、見守り型緊急通報システムは利用料が高く対象者のわずか1%しか利用できません。介護保険料・利用料の減免制度がないなど、改善を図っていかねばなりません。また本区はがん死亡率が高く、早期発見・早期治療の体制強化は緊急課題です。ところが、区役所の建替えや駅前再開発などを強引に進めるため区の貯め込み金は88億円にまで増やしています。



池田 ひさよし  
小菅2-6-23



うめだ 信利  
亀有3-27-1-301

今年が、みなさまにとりまして良い一年でありますようお祈りいたします。

昨年は区民のみなさまと力を合わせヒワクチンや肺炎球菌の予防注射の助成、保育園・児童保育クラブ増設、親子3人乗り自転車レンタル制度の創設、中小企業融資の拡充など区民要求実現に取り組みを進めました。

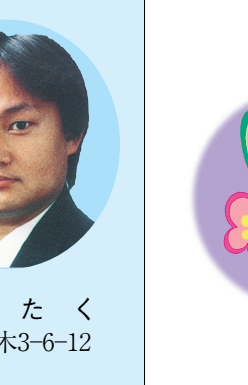
自治体の最大の仕事は、住民福祉の向上です。ところが葛飾区の1人当たりの老人福祉費は23区で最下位になっています。紙おむつ支給が非課税世帯のみで要介護4以上と厳しく、見守り型緊急通報システムは利用料が高く対象者のわずか1%しか利用できません。介護保険料・利用料の減免制度がないなど、改善を図っていかねばなりません。また本区はがん死亡率が高く、早期発見・早期治療の体制強化は緊急課題です。ところが、区役所の建替えや駅前再開発などを強引に進めるため区の貯め込み金は88億円にまで増やしています。



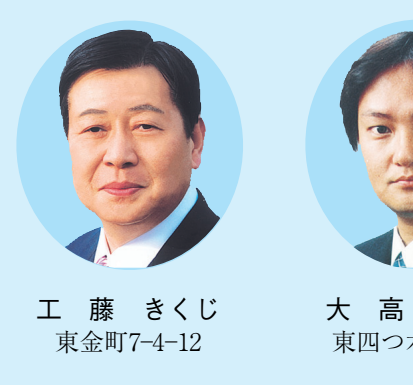
中江 秀夫  
金町3-50-12



中村 しんご  
東四つ木3-48-5



大高 たく  
東四つ木3-6-12



工藤 きくじ  
東金町7-4-12



清水 忠  
西水元1-3-5



平田 みつよし  
奥戸1-20-19-101

## 無所属

無責任な選挙公約のため、御子様手当や農家戸別補償手当支出のため財政は破綻します。

これを喰い止めるためには増税公課の大幅負担増を国民大衆に強いて穴埋めする以外に道はありません。

馬鹿者共の失敗の犠牲に成らぬようお互いに力を合わせて生き抜きましょう。



石田 千秋  
立石7-12-8

## 無所属

無責任な選挙公約のため、御子様手当や農家戸別補償手当支出のため財政は破綻します。

これを喰い止めるためには増税公課の大幅負担増を国民大衆に強いて穴埋めする以外に道はありません。

馬鹿者共の失敗の犠牲に成らぬようお互いに力を合わせて生き抜きましょう。



渡辺 キヨ子  
青戸8-21-1

## 無所属

無責任な選挙公約のため、御子様手当や農家戸別補償手当支出のため財政は破綻します。

これを喰い止めるためには増税公課の大幅負担増を国民大衆に強いて穴埋めする以外に道はありません。

馬鹿者共の失敗の犠牲に成らぬようお互いに力を合わせて生き抜きましょう。



三小田 准一  
柴又4-9-9-603

## 葛飾区民会議

新年明けましておめでとうございます。平成23年を迎えるにあたり区民の皆様さまのご健勝とご繁栄を心よりお祈念申し上げます。また皆様への温かいご指導のもと、政策会派葛飾区民会議が無事1年を迎えた喜びに感謝の意を表します。さて、依然続く景気の低迷

により、お預かりしている税金は1円たりとも無駄遣いをさせない徹底した姿勢を本年もお約束いたします。社会問題である待機児童の解消をはじめ、子ども手当においては増額ではなく、その財源を保育・教育環境の拡充へとシフトするよう要求してまいります。また医療制度などの高齢者への諸問題に対するやさしい施策など福祉施策全般の充実を目指します。葛飾区次世代育成支援プログラムによる学力向上や学力格差の解消をめざすとともに、スクールソーシャルワーカーの導入、スポーツ振興など様々な教育改革を推進します。また、課題が山積する大規模災害対策と医療体制、犯罪、交通事故対策などの危機管理施策を確実に強化します。我が会派は、是は是、非は非のスタンスを堅持し、場当たりではなく子どもたちの未来を冷静に見つめた根拠ある行政改革を力強く進め、区民の皆様とともにこの1年を歩んでまいります。一緒に頑張りましょう！



小林 ひとし  
南水元4-19-22

## 自由民主党議員団

区民の皆様、あけましておめでとうございます。平成23年の新春にあたり、平素のご支援を深く感謝申し上げます。とくに、区民の皆様のご健康とご繁栄を心からお祈り申し上げます。

昨年は、小惑星探査機「はやぶさ2」が、世界で初めて小惑星の微粒子を持ち帰るなど明るい出来事がありました。しかし、世界経済の減速と急激な円高で景気回復は鈍化し、若年層を中心に

した雇用情勢は、厳しさを増しております。一方、国政は混迷を極め、景気悪化の大きな要因になっております。こうした中、本区では、中小企業融資の拡充や債務一本化融資制度の創設、商店街への支援を行い、地域経済の活性化に取り組んでまいりました。今後は、福祉総合窓口や問い合わせ先を一元化したコールセンター「はなはなようぶコール」の開設など区民の皆様への利便性の向上を図ってまいります。また、新宿六丁目地区の東京理科大学と公園を核としたまちづくりや新小岩駅周辺

なごによって区民の生活面での厳しさが増してきている中で、私たち民主党葛飾は、区民の皆様が、現在をそして未来にわたって安全・安心して生活を送れますよう活動してまいります。

区が皆様からお預かりしている税金は、皆様のお役に立っているか、無駄な支出が多く使われているか、厳しくチェックし、今年も引き続き、議会が区民の皆様への代弁者として区民ニーズに応える政策を打ち出していまいります。



新村 秀男  
細田11-15-7

## 無所属

区民の皆様、明けましておめでとうございます。日本経済は、依然として出口の見えないまま停滞しております。

また、本区の財政も厳しい状況ですが、一人ひとりの区民生活を第一に考え、教育、環境、福祉の向上に努めてまいります。そして、障がい者及び一人暮らしの高齢者の方々が、安心して過ごせるよう取り組みます。



勝康 勝康  
堀切8-11-1-104



秋家 聡明  
柴又6-20-22



秋本 とよえ  
西亀有4-13-8



安西 俊一  
金町6-7-14



小用 進  
青戸7-18-4



倉沢 よう次  
西新小岩4-36-19



梅沢 五十六  
立石8-6-1-101



舟坂 ちかお  
奥戸4-17-19



ふせ 秀明  
東堀切1-16-17



筒井 孝尚  
亀有3-40-5



くげ しげる  
金町2-21-8-101



うてな 英明  
堀切5-48-5



米山 真吾  
西新小岩1-3-2



中村 けいこ  
青戸6-12-6-101



佐藤 ゆうだい  
西亀有2-48-14



# 区議会のつくりかた・区議会のつくりかた

## 区議会の役割

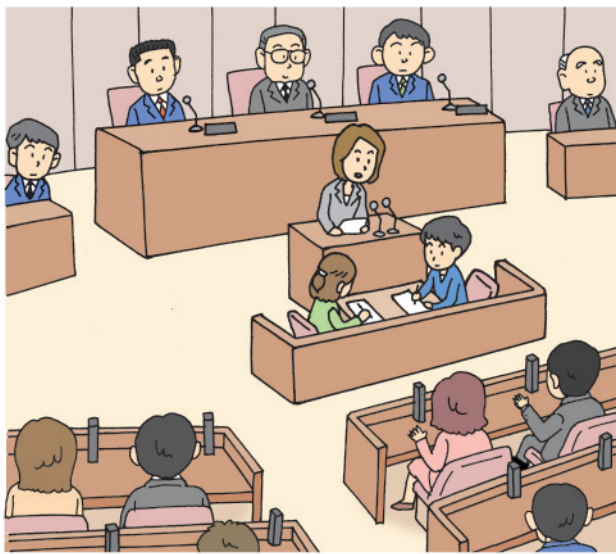
地方自治の精神は、近代国家における民主主義の最も基本的な考え方となっております。憲法が特に「地方自治」の章を設けているということは、正にその現われです。そして、地方自治の基礎である住民の意思を決定する議決機関として、議会を設置することが憲法第93条に定められています。

区議会は「葛飾区」という地方公共団体の意思決定機関であり、約44万人の葛飾区民に代わって、それぞれの要望や意見を汲み取り、区の行政に反映させていきます。それが区議会の基本的な役割となっています。

## 区議会と区長

葛飾区には団体としての意思を決める議会（議決機関）と議会の決定に基づき事業を執行する区長（執行機関）とがあり、議会の構成員である区議会議員と、執行機関である区長は、ともに区民による選挙で選ばれます。

議会と区長はそれぞれ独立の機関で、対等の立場であり、権限・役割が明確に区分され、相互の牽制と均衡によって公正な行政を確保するという、チェック・アンド・バランスの機能を活かして、区民のために区政を推進していきます。



## 本会議と委員会

全議員で構成する区議会の会議を本会議といいます。区の重要な事項は、全て本会議で決定します。そのほかに議員の区政に対する一般質問などが行われます。本会議は、傍聴することができます。傍聴券は会議開始予定時間の1時間前から区議会事務局で交付します。

議会で取り扱う問題を専門的に審査及び調査するため、委員会が設けられています。現在、区議会に常設されている委員会（常任委員会）は、総務・保健福祉、建設環境、文教の4常任委員会です。

また、必要に応じて特定の事件を審査する委員会（特別委員会）として、地方分権・行革、危機管理対策、都市基盤整備の3特別委員会があり、予算や決算を審査する特別委員会が毎年設置されます。このほか、議会の運営を協議するために、議会運営委員会が設置されています。

委員会は、所定の手続きにより、傍聴することができます。

## 議長・副議長

葛飾区議会議員の数は、区の条例で40人と定められており、議長と副議長は、議員の選挙で選ばれます。

議長は、議事を整理し、議場の秩序を保持するとともに、議会事務の統理を行います。さらに、対外的には議会を代表します。

副議長は、議長が欠けた時、病欠や出張で不在の時に議長の代わりを務めます。

## 党派

議会の意思は、多数決によって決められます。そこで、共通の意見や考えを持つ議員が、それらを議会の意思に反映させようとして結成したグループを、党派と呼んでいます。

党派は、単独の政党に所属する議員で結成する場合や複数の政党所属議員で結成する場合など、さまざまですが、円滑な議会運営を行ううえで必要なものなのです。

## 議決

区長や議員から提出された議案などを審議して、区議会の意思を決めることを議決といいます（下図参照）。

議決する主なものは、条例の制定・改正・廃止、予算の決定、決算の認定、区が結ぶ重要な契約、財産の取得・処分などです。

## 選挙、選任・任命同意

議会は、議長や副議長、選挙管理委員会などを選挙で選びます。また、区長が副区長、監査委員を選任するとき及び教育委員を任命するときに、同意するか否かを決めます。

## 区政の調査と監査

区の仕事が正しく行われているかどうかを調査し、報告を求めることも、議会の大切な仕事です。本会議で一般質問を行い、委員会で区から受けた報告に対して質問をするなど、常に、区政をチェックしています。

また、監査委員に専門的な監査を求めて、結果の報告を受けます。委員会は議決により議会の閉会中も審査や調査を行うことができます。

## 意見書、要望書の提出と決議

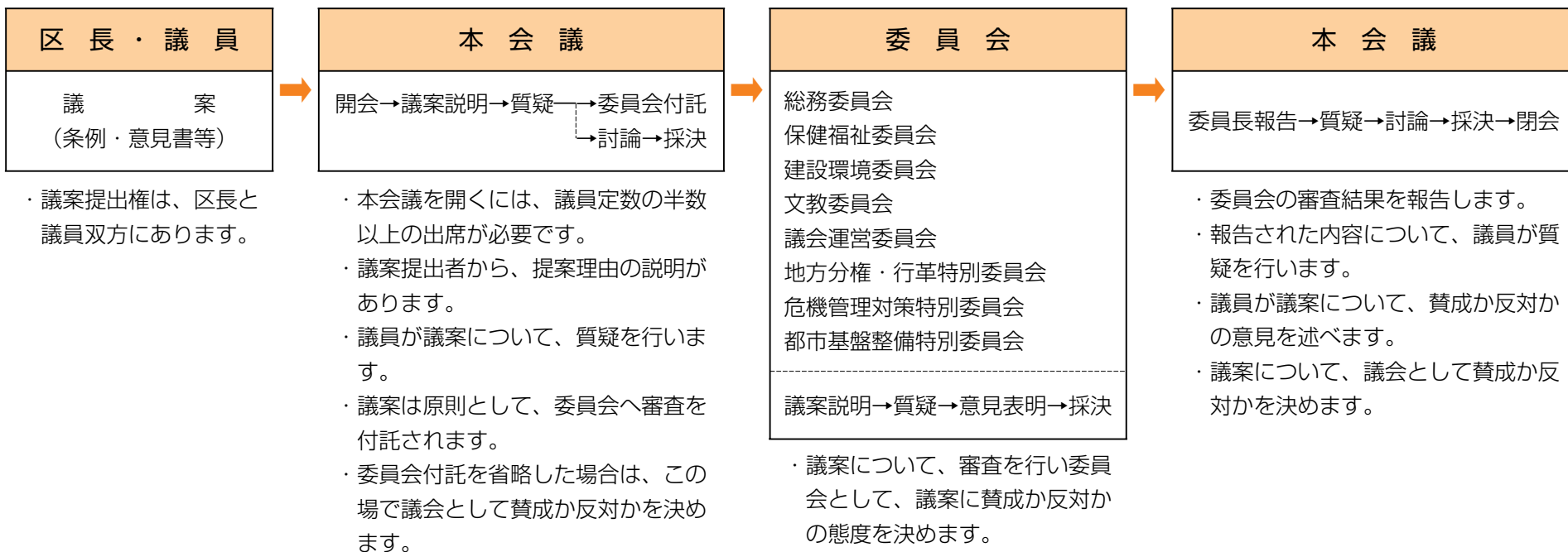
区民生活に関わる重大な問題でも、それが国や都の仕事であるため、区だけでは解決できないこともあります。このようなときには、関係機関に意見書や要望書を提出し、解決を求めています。

また、議会の意思表明として、決議を行うこともあります。

## 請願等の受理と審査

区議会では、区政に関する皆さんの意見や要望を請願や陳情といった形で受け付けています。詳しくは、7面下段「請願・陳情」をご覧ください。

## 議案審議の流れ









# 次の定例会は2月開催予定です

## 可決された議案等

議案名下の分は意見の分かれた議案(各会派の賛否は下欄参照)

### 区長提出議案等 22件

▼平成22年度一般会計補正予算(第2号)  
歳入歳出にそれぞれ41億5千512万円を追加し、予算総額を1千580億4千802万4千円とする。

▼平成22年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)  
歳入歳出にそれぞれ1億7千70万1千円を追加し、予算総額を73億6千70万1千円とする。

### 制定する条例 2件

▼住民基本台帳カードの利用に関する条例分  
住民票の写し及び印鑑登録証明書を民間事業者が設置した端末機を利用して交付するサービスの実施に伴い、住民基本台帳カードの利用目的及び利用手続を定める。

▼かつしかエコライフプラザ条例  
ごみの減量等に関する学習及び活動の場として、かつしかエコライフプラザを設置する。

### 一部を改正する条例 12件

▼職員勤務時間、休日、休暇等に関する条例  
年次有給休暇等を会計年度ごとの休暇に改める。

▼災害に際し応急措置の業務に従事した者等に係る損害補償に関する条例  
児童扶養手当法等の改正に伴い、規定の整備をする。

▼地域コミュニティ施設条例  
新小岩南集い交流館の和室を会議室に改修することに伴い、和室の名称を改めるほか、所要の改正をする。

▼区立児童遊園条例  
あいのしま児童遊園(高砂七丁目1番6号)を廃止する。

▼区民農園条例  
上平井農園(東新小岩六丁目23番)及び高砂七丁目西農園(高砂七丁目17番)を廃止する。

### 特別区道の路線の認定(重複)

▼特別区道の路線の認定(重複)  
足立区西綾瀬一丁目74番地先から葛飾区小菅一丁目19番17の一部まで(総延長218・27m)

▼足立区と葛飾区の行政境界に係る道路の管理に関する協定  
道路法第16条第2項ただし書きの規定に基づき足立区と葛飾区の行政境界に係る道路の管理について、足立区と協定を締結する。

### 教育委員会委員の任命同意

▼教育委員会委員の任命同意  
面田博子氏を任命することに同意

▼議員提出議案 14件

### 意見書 14件

▼意見書(各会派の賛否は下欄参照)  
意見書の要旨は、1面に掲載

## 脳脊髄液減少症の診断・治療の確立を求める意見書

地方経済の活性化策を求める意見書

## 切れ目ない中小企業支援及び金融支援策を求める意見書

ヒトT細胞白血病ウイルス1型(HTLV-1)総合対策を求める意見書

## 子ども手当財源の地方負担に反対する意見書

ロシア大統領の北方領土問題に対し毅然とした外交姿勢を求める意見書

## 朝鮮高級学校を高校無償化の対象とするに反対する意見書

衆議院選挙における小選挙区制度の見直しを求める意見書

## 社会保障制度を見直し高齢者の負担を軽減することを求める意見書

北朝鮮の韓国に対する砲撃に抗議し毅然たる対応を求める意見書

## TPP(環太平洋連携協定)交渉参加に関する意見書

幼保一体化を性急に実施しないことを求める意見書

## ポリオ予防接種の不活化ワクチンを承認することを求める意見書

商店街振興施策の拡充に関する請願

## 議会議事運営委員会委員の一部変更により次のようになりました

◎委員長 ○副委員長 ◇理事

○牛山 正 ○倉 沢 よう次  
◇荒井 彰一 ◇池田 ひさよし  
◇中村 しんご ◇米山 真吾  
◇小村 洋子 ◇小田 たつや  
秋家 聡 明 筒井 孝尚  
大高 たく 三小田 准一  
佐藤 ゆうだい

## 結果の出た請願

商店街振興施策の拡充に関する請願

## お知らせ

議会議事運営委員会委員の一部変更により次のようになりました

◎委員長 ○副委員長 ◇理事

○牛山 正 ○倉 沢 よう次  
◇荒井 彰一 ◇池田 ひさよし  
◇中村 しんご ◇米山 真吾  
◇小村 洋子 ◇小田 たつや  
秋家 聡 明 筒井 孝尚  
大高 たく 三小田 准一  
佐藤 ゆうだい

## 意見の分かれた案件

議会議事運営委員会委員の一部変更により次のようになりました

◎委員長 ○副委員長 ◇理事

○牛山 正 ○倉 沢 よう次  
◇荒井 彰一 ◇池田 ひさよし  
◇中村 しんご ◇米山 真吾  
◇小村 洋子 ◇小田 たつや  
秋家 聡 明 筒井 孝尚  
大高 たく 三小田 准一  
佐藤 ゆうだい

◎委員長 ○副委員長 ◇理事

○牛山 正 ○倉 沢 よう次  
◇荒井 彰一 ◇池田 ひさよし  
◇中村 しんご ◇米山 真吾  
◇小村 洋子 ◇小田 たつや  
秋家 聡 明 筒井 孝尚  
大高 たく 三小田 准一  
佐藤 ゆうだい

件名	会派名( )内は会派所属議員数								議決結果	
	公明(11)	自民(9)	区民(6)	共産(5)	民主(5)	無※1(1)	無※2(1)	無※3(1)		無※4(1)
条例	○	○	○	×	○	×	○	○	○	可決
契約	○	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
意見書	○	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
	○	×	○	○	×	○	○	○	×	
	○	○	○	○	○	○	×	×	○	
	○	○	○	○	○	○	×	×	○	

件名	会派名( )内は会派所属議員数								議決結果	
	公明(11)	自民(9)	区民(6)	共産(5)	民主(5)	無※1(1)	無※2(1)	無※3(1)		無※4(1)
条例	○	○	○	×	○	×	○	○	○	可決
契約	○	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
意見書	○	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
	○	×	○	○	×	○	○	○	×	
	○	○	○	○	○	○	×	×	○	
	○	○	○	○	○	○	×	×	○	

区議会だよりに記載の会派等の構成議員をお知らせします

会派名	構成議員名										
葛飾区議会公明党	荒井 彰一	上原 ゆみえ	牛山 正夫	上村 やす子	くぼ 洋子	黒柳 じょうじ	梅舟 ちかお	出口 よしゆき	梅沢 五十六	倉沢 よう次	清水 忠
自由民主党議員団	秋本 とよえ	秋家 聡	安西 俊一	梅舟 明	五十六 ちかお	梅舟 孝尚	梅舟 孝尚	梅舟 孝尚	梅舟 孝尚	梅舟 孝尚	梅舟 孝尚
葛飾区民会議	池田 ひさよし	うめだ 信利	大高 たく	工藤 きくじ	清水 忠	三小田 准一	渡辺 キヨ子	三小田 准一	三小田 准一	三小田 准一	三小田 准一
日本共産党葛飾区議会議員団	おりかさ 明実	中江 秀夫	中村 しんご	三小田 准一	渡辺 キヨ子	三小田 准一	三小田 准一	三小田 准一	三小田 准一	三小田 准一	三小田 准一
民主党葛飾	うてな 英明	くげ しげる	佐藤 ゆうだい	中村 けいこ	米山 真吾	三小田 准一	三小田 准一	三小田 准一	三小田 准一	三小田 准一	三小田 准一
無所属(※1)	石田 千秋	小林 ひとし	新村 秀男	三小田 准一	三小田 准一	三小田 准一	三小田 准一	三小田 准一	三小田 准一	三小田 准一	三小田 准一
無所属(※2)	石田 千秋	小林 ひとし	新村 秀男	三小田 准一	三小田 准一	三小田 准一	三小田 准一	三小田 准一	三小田 准一	三小田 准一	三小田 准一
無所属(※3)	石田 千秋	小林 ひとし	新村 秀男	三小田 准一	三小田 准一	三小田 准一	三小田 准一	三小田 准一	三小田 准一	三小田 准一	三小田 准一
無所属(※4)	石田 千秋	小林 ひとし	新村 秀男	三小田 准一	三小田 准一	三小田 准一	三小田 准一	三小田 准一	三小田 准一	三小田 准一	三小田 准一